

# ご案内

## 市町の技術職員を育成します

～積算・工事監理などの実務経験を通じて  
技術力を向上～

2019年4月

より  
スタート

## 市町建設事業担当職員育成制度

**目的：** 多くの市町では、建設事業担当職員が地元説明や事務処理等に対応しながら、インフラの整備や老朽化対策などを行っているうえ、ベテラン職員からの技術継承も難しい状況のため、将来を担う職員の技術力を高める機会が減少していると聞いています。

そこで、兵庫県まちづくり技術センターでは、市町建設事業担当職員を受け入れ、積算、工事監理及び老朽化対策等の実務経験を集中的に積んでいただくことで、技術力向上を図ります。

**対象職員：** 建設事業の経験年数が5年程度以上の市町職員

(経験年数は相談可)

**受入期間：** 原則2年間 【研修内容と勤務地は市町のニーズに対応】

(勤務地は裏面参照)

### 育成プログラム

#### 研修内容

研修内容は、市町のニーズに合わせて柔軟に対応します。

##### 【主な業務内容】

- ・インフラの整備及び老朽化対策(橋梁、トンネル、上下水道施設等)にかかる設計・積算・工事監理等
- ・土地区画整理事業の事業計画・換地設計など

#### 個人のスキルアップを支援

センター職員と同様に、各種研修会への参加、資格取得助成等を受けられます。

##### 【スキルアップの取り組み例】

- センター職員研修、**県外研修(宿泊型)**、技術士講座の受講、**資格取得助成** 等

### 市町の費用負担は？

市町職員の人件費をセンターと市町で  
**1/2ずつ負担**します

### センターで実務経験を積む

センター職員の指導のもと、主担当として積算、工事監理、老朽化対策等の業務を行っていただきます。

#### 【プログラム例】

- 1年目：インフラ整備(積算及び工事監理業務)
- 2年目：インフラ老朽化対策(橋梁定期点検業務)

#### 【お問い合わせ】

公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター  
企画部企画調整課



〒650-0023

神戸市中央区栄町通6丁目1-21神明ビル6F

TEL:078-367-1230

